

(宿) ロケーション



伊藤園リゾートホテル循環バス（内回り）が2：30～5：30間30毎に熱海駅から出ています

来宮神社：緑と水に囲まれ自然の中に鎮座した来宮神社は、熱海郷の地主の神であり、来福・演技の神として古くから信仰されています。パワースポットとして多くの参拝者が訪れる樹齢約2,000年以上、幹の太さ24メートルにもなるご神木の大楠は国指定天然記念物に選定されてます。敷地内のお休み処や茶寮では、来宮神社の神様の好物である様々なお菓子を"来福スイーツ"としていただくことができます。例大祭は、毎年7月14日～16日に開催されます。 電車でのアクセス：来宮駅

MOA美術館：静岡県熱海市の高台にある美術館。[世界救世教](#)・教祖の[岡田茂吉](#)（おかだもきち、1882年 - 1955年）が創立者で、彼のコレクションを基盤に、[国宝](#)3件、[重要文化財](#)67件（2019年現在）[\[注釈1\]](#)、[重要美術品](#)46件を含む約3500件を所蔵している。その内容は、絵画・書跡・工芸・彫刻等、日本・中国をはじめ東洋美術の各分野にわたり、美術的にも、研究的にも大きな魅力と価値のある作品によって構成されている。メインロビーからは、初島や伊豆大島、房総半島から三浦半島、伊豆半島まで180度の大パノラマを眺望できる。

起雲閣：静岡県熱海市の文化財として一般公開されている施設です。1919年に築かれ「熱海の三大別荘」して有名となった邸宅が、後に旅館として再建され熱海を代表する宿となりました。四季折々の花が美しい一千坪の庭園、伝統的な日本建築である本館と離れ、そして対照的な和洋中の世界の様式を融合させた独特の雰囲気を持つ洋館がみどころです。旅館であった時代のバースペースが喫茶室となっており、当時の調度品を干涉することができます。電車でのアクセス：熱海駅(JR)よりバスにて約10分

熱海城：熱海の名勝地、錦ヶ浦山頂にそびえたつ熱海城。360度パノラマが楽しめる天守閣展望台は、熱海市街一望はもちろん、湯河原、真鶴半島、晴れた日にはぽっかり浮かぶ初島や大島、その先に網代・伊東方面の伊豆半島も見える熱海随一の眺望ポイントです。春は桜の名所として知られ、夏は天守閣より殿様気分で花火大会を見物できます。城内には鎧や刀を展示する武家文化資料館や浮世絵秘画館、殿様やお姫様になって写真が撮れる仮装写真館、江戸の衣装に着替えて、江戸時代にタイムスリップ気分が味わえる江戸体験コーナーなどもあり、見どころはたっぷり！

温泉巡り

熱海ニューフジヤホテルの宿泊者は、浴衣で湯めぐりができるホテル間の送迎バスがある。（バス、温泉共に無料）

熱海ニューフジヤホテル JR熱海駅下車、徒歩15分

1)本館地下2階 大浴場 営業時間 5:00～11:00, 12:00～24:00 ※毎週月曜日は～10:00終了, ※毎週月曜日は16:00～営業

2)本館11階 展望露天風呂 熱海湾を一望できる展望露天風呂でございます。営業時間 5:00～11:00, 15:00～24:00

3)別館3階 家康の湯 岩風呂の露天風呂でございます。徳川家康が愛したことから名づけられました。

営業時間 5:00～11:00, 15:00～24:00 ※毎週火曜日は～10:00終了, ※毎週月曜日は12:00～営業

ホテル大野屋 古代ローマを彷彿させるローマ風呂と、花のお風呂の2つにて男女入替制となります

250畳ほどの広さがあり一度に最大約300人が入れるローマ風呂

営業時間 5:00～10:30, 14:30～24:00

熱海金城館 金色に輝く壁面に巨大な鯨の彫刻が刻まれている大浴場と、風情ある露天風呂

営業時間 5:30～11:00 15:00～24:00 ※男女入れ替え制

アタミシーズンホテル 女性に人気の窯風呂や檜造りの癒し風呂

お風呂は大理石調の「温泉大浴場」、檜浴槽の「癒し風呂」を男女それぞれに設置しています。

低温サウナの「窯風呂」では横になってゆっくりご利用いただけます。

(※窯風呂は男女入替制女性は15:00～22:00 男性は翌朝6:00～10:00)

営業時間 6:00～11:00 15:00～24:00

湯の町情緒を今に伝える熱海七湯めぐり

日本屈指の温泉郷である熱海は、源泉の数も多く、その総湧出量は毎分17,085リットル（平成23年2月）を誇っています。この熱海温泉の歴史に重要な位置を占めてきたのが、『熱海七湯』と呼ばれる自噴の温泉で、熱海の名湯として知られ、大正年代にはまだ残っていました。（『続熱海風土記』）平成9年に市制60周年事業の一環として、本市の温泉の歴史を築いてきた「熱海七湯」の再整備を行うことで、湯けむりを立ち上がらせ、情緒豊かな当時の熱海温泉の再現を図りました。

七湯は、お宮の松にほど近い熱海銀座近辺に散在していますので、七つの源泉をめぐり、『熱海七湯』にまつわる話と歴史にふれ、湯の町の情緒を楽しんでみてください。

※七湯は当時の温泉施設を復元したモニュメントで、自然湧出時代の痕跡はとどめていません。（入浴施設ではありません。）

市内名所めぐり定期観光バス

<コースと時間>

熱海駅バスターミナル発（9:30発・13:30発）

※貸切バス乗り場

↓

お宮の松（車窓）

↓

後樂園（30分）

↓

來宮神社（20分）

↓

熱海梅園または姫の沢公園（40分）

↓

十国峠（30分）

↓

熱海駅バスターミナル着（12:45着・16:45着）

大人2610円 子供1340円

※ロープウェイ乗車料・來宮神社・十国峠ケーブルカー乗車料が含まれています。

時間のある方は**初島観光**はどうでしょうか

熱海港から30分で行きます

島を周遊、アジアの花々の植物園等が楽しめます